

新型コロナ重症化リスクの変化・コントロール方法

発症した後、平均10日間ほどで、一部の人が呼吸不全をともなう肺炎（急性呼吸不全：ARDS）を発症し、集中治療室（ICU）に移ることになります（重症化）。重症化後数日でごく一部の患者さんが急激に呼吸困難となり、人工呼吸器を装着することになります。重症化した人も、軽症で済んだ人でも、最初の1週間はほとんど同じ経緯をたどりますが、重症化する患者さんではそこから突然免疫システムが過剰反応するようになり（サイトカインストーム）、肺をはじめとした複数の臓器で炎症を引き起こします。現在では、新型コロナの重症化は、ウイルス自身が原因というわけではなく、感染に対する免疫の過剰反応が問題であると考えられてきています。

●年齢による重症化リスクの違い

年齢	重症化リスク
～※※歳	※※倍
※※歳～※※歳	※※倍
※※歳～※※歳	※※倍
※※歳～※※歳(★)	※※倍
※※歳～	※※倍

※★:あなたの性別(アンケート回答より)

●肥満度（BMI）の改善による重症化リスクコントロール

肥満度（BMI）別重症化リスクの違い

肥満度(BMI)	重症化リスク
※※未満	※※倍
※※～※※(★)	※※倍
※※以上	※※倍

※★:あなたの肥満度(BMI、アンケート回答より) ※BMI:体重[kg] ÷ 身長[m] ÷ 身長[m]

体重増加の原因については、

●禁煙による重症化リスクコントロール

喫煙／禁煙による重症化リスクの違い

禁煙／喫煙	重症化リスク
禁煙	1.0倍
喫煙(★)	1.9倍

*★: あなたの状態(アンケート回答より)

喫煙により※※※